芭蕉布（真心Ｖｅｒ．）

本調子

六七工 尺 中 合 中尺上 合四老上四 合工六八七 工 尺 工 う

みのあー おさーーーーー にー そーーーーー らの

合 工 工 合 工五工 合 工尺中 合 中 四 合 四上中 合

あお みなみのーーー かぜ

中尺上 合 工 合 乙 老 四 合 四 七 合 七 六 合 六

に みどり ばの ば

五 合 五 七 工 尺 中 合尺上 四 〇工四 工 四 老 乙

しょうは なさけに てーーをま

乙 乙 中 合 尺中上 合 上 尺 合 尺 尺 合 尺 尺 合六

ねく とこなつのく

五 工 合 工四中 合 中 合 乙 老 四 合 四 四 合 六

に わしたし ま うちなー

五 合 五 六七工 尺 中 合 中尺上 合四老上四 合工六八七

工 尺 中 合 中尺上 合四老上四 合工六八七 工 尺

一、海の青さに　空の青
　南の風に　緑葉の
　芭蕉は情けに　手を招く
　常夏の国　我した島　沖縄

二、首里の古城の　石だたみ
　昔をしのぶ　かたほとり
　実れる　芭蕉　熟れていた
　緑葉の下　我した島　沖縄

三、今は昔の　首里天ぎゃなし
　唐ヲウ　つむぎ　はたを織り
　上納ささげた　芭蕉布
　浅地紺地の　我した島　沖縄